

リビエラ新春親善レース 2022  
(Shonan Race 1月)

Sailing Instructions

【帆走指示書】



- 共同主催 JSAF加盟団体三浦外洋セーリングクラブ・シーボニアフリート  
リビエラリゾートクラブ
- 協力 JSAF特別加盟団体シーボニアヨットクラブ
- 大会組織 実行委員長 横川 哲 (株式会社リビエラリゾート)  
レース委員長 才藤 滋 (三浦外洋セーリングクラブ)  
プロテスト委員長 五十嵐光 (三浦外洋セーリングクラブ)

### 1. 参加者への通告

- 1-1. 競技者への通告は、リビエラ新春親善レースのwebページとRiviera Yacht RaceのFacebook ページに掲載する。<https://www.riviera.co.jp/marina/event/shonan-race/index.html>
- 1-2. 帆走指示書の変更は、リビエラ新春親善レース・ホームページの公式掲示板に当日8時30分までに掲示する。海上で帆走指示書を変更する場合本部艇より口頭で通告される。
- 1-3. 荒天による中止の場合は、公式掲示板による掲示以外に、近隣の各ハーバーへもFAXまたは電話にて通知する。  
海上集合後においては本部艇にH旗の上にN旗(N/H)又はA旗の上にN旗(N/A)を掲揚するとともに、運営艇によりできるだけ各艇に通知する。  
ただし通知がレース艇に伝わるかどうかについてレース運営者は責任を持たない。  
荒天の場合陸上での中止は当日の午前8時30分までに決定する。

### 2. 出艇申告書兼乗員リストの提出 [DP]

- 2-1. 出艇申告書兼乗員リストはレース当日1月9日(日) 7:30~9:30の間にレース本部にメール添付またはFAXにて提出する事。  
申告書をスマホ撮影→メール添付でOK。文字が判別できるか必ず確認ください。  
mail: (メールアドレス) FAX: (FAX番号)
- 2-2. レース本部に持参する場合は8:30~9:30の間に提出すること。
- 2-3. 出艇申告をしたにもかかわらずスタートしなかった艇は、その艇の責任者が速やかにレース本部に届けること。
- 2-4. IRCクラスに関してはIRCルール22.4は適用しない。

### 3. ライフジャケットの着用

全乗員は、出港時から帰港するまでの間、艇内の閉ざされた空間にいる場合を除き、有効な浮力を有するライフジャケット(外洋特別規定(OSR)2021-2022 附則Bインショアレース用特別規定5.01.1 およ

びOSR国内規定)を着用しなければならない。

JSAF非登録艇の場合のライフジャケットは、国土交通省型式承認TYPE A(桜マーク)でなければならない。

#### 4. レース艇の認識 [DP]

4-1. レース旗、クラス旗を、スターン付近の目立つ位置に掲揚しなければならない。

4-2. レース参加艇は、レース旗として湘南レース旗を用いる。但し、新春親善レースのみ参加の艇は湘南レース旗を掲揚する必要はない(クラス旗をレース旗に代用する)。

4-3. IRCクラス(湘南レースIクラス)はレース旗の下方にクラス旗としてイエロー旗を掲揚すること。

4-4. ORCクラス(湘南レースOクラス)はレース旗の下方にクラス旗としてピンク旗を掲揚すること。

4-4. ダブルハンドクラス(湘南レースNクラス)はレース旗の下方にクラス旗としてグリーン旗を掲揚すること。

4-5. オープンクラスはレース旗の下にクラス旗としてホワイト旗を掲揚すること。

4-6. イエロー旗、ピンク旗、ホワイト旗、グリーン旗、湘南レース旗の手持ちが無い艇は事前に申し出て下さい。

#### 5. レース日程

2022年1月9日 (日)

10:25 予告信号 (原則として全クラス同時。艇数が多い場合はクラス分けする)

14:00 タイムリミット

#### 6. コース

スタート(小網代灯標付近)→秋谷沖マーク(反時計)→フィニッシュ(小網代灯浮標付近)

秋谷沖マークのおおよその位置 < 北緯 35度13分00秒 東経 139度33分17秒 >

マークの位置はおおよその位置であり状況によりずれる場合もある。

亀城礁灯台の東側を通過してはいけない。

#### 7. マーク

7-1. 黄色の膨張ブイを使用する。

7-2. M旗を掲揚した運営艇を代替マークとする場合錨泊していない場合もある。

#### 8. スタート・ライン

8-1. スタート・ラインは、本部艇のリビエラカップ旗掲揚のマスト又はポールとリミットマークの見通し線とする。

8-2. スタート・ラインはスタートの10分後に消滅する。それまでにスタートしなかった艇はDNSと記録される。

#### 9. フィニッシュ・ライン

フィニッシュ・ラインは本部艇または公式運営艇のリビエラカップ旗掲揚のマスト又はポールとリミットマークの間とする。

## 10. スタート方法

10-1. 原則として全クラス同時。艇数が多い場合は、OPENクラス、IRC・ORCクラス、ダブルハンドクラスに分ける事がある。掲揚されるクラス旗に注意すること。

10-2. RRS規則26に従ってスタートは行われる(以下参考)。

予告信号 (5分前) クラス旗掲揚音響信号1声

準備信号 (4分前) PまたはI旗及びU旗掲揚音響信号1声

1分信号 (P・I・U) 準備旗降下長音1声

スタート クラス旗降下音響信号1声

|       |           |                |               |
|-------|-----------|----------------|---------------|
| ★クラス旗 | OPENクラス   | (湘南レースNクラス)    | ホワイト旗(湘南レース旗) |
|       | IRCクラス    | (湘南レースIクラス)    | イエロー旗         |
|       | ORCクラス    | (湘南レースOクラス)    | ピンク旗          |
|       | ダブルハンドクラス | (湘南レースクラスNクラス) | グリーン旗         |

(参考) I旗が準備信号として掲揚された場合

RRS規則30.1(I旗規則)を適用します。そのスタート信号の1分前に艇体、乗員または装備の一部でもスタート・ライン又どちらかの延長線のコース・サイドにある場合には、その艇はその後スタートする前に、コース・サイドからスタート・ラインの延長線を横切り、プレスタート・サイドまで帆走しなければならない。

(参考) U旗が準備信号として掲揚された場合

RRS規則30.3(U旗規則)を適用します。そのスタート信号の1分前に艇体、乗員または装備の一部でもスタート・ラインの両端と最初のマークとで作られる三角形の中にあってはならない。違反して、特定された場合その艇は審問なしに失格とされなければならない。ただし、レースが再スタートまたは再レースとなった場合は、失格としてはならない。

## 11. 個別のリコール

個別のリコール艇があった場合、音響信号1声とともに、X旗を掲揚する。X旗はリコール艇の全てが、スタート・ラインの延長線のプレスタート・サイドに完全に入るまで、またはスタート信号後4分後までのうち早い方まで掲げられる。

## 12. ゼネラル・リコール

12-1. ゼネラル・リコールの場合は、音響信号2声とともに第1代表旗を掲揚する。

12-2. ゼネラル・リコール後の再スタートは、第1代表旗降下1分後に予告信号を発する。

12-3. 艇数によりスタートをクラス分けする場合もスタート順は変わらない。

## 13. コースの短縮

13-1. コースの短縮は、回航マークにて行われる。リビエラカップ旗を掲げた公式運営艇にS旗を掲げ音響信号2声を発する。公式運営艇のリビエラカップ旗を掲げたマスト又はポールと黄色のブイの間をフィニッシュ・ラインとする(RRS規則32の変更)。

13-2. S旗と同時にクラス旗が掲揚されている場合、当該クラスのみコース短縮とする。

13-3. コース短縮の公式運営艇は錨泊していない場合もある。

#### 14. 帰着申告

フィニッシュを持って帰着申告とする。スタートしたにもかかわらずフィニッシュしなかった艇は、速やかにその艇の責任者がレース本部に連絡する事。

※海上にてレースが中止となった場合、各艇は帰港後速やかにレース本部に電話にて帰着申告をしなければならない。艇名、連絡者名、船体乗員の状況を報告する事(厳守)。

#### 15. 事故報告

人員の負傷、落水など、また船体の損傷を伴う、衝突、座礁などがあつた場合、抗議救済の要求の有無に関わらず事故報告書をレース本部まで提出すること。事故状況、日時、関係艇、場所、提出者名、連絡先などを書面でFAXまたは持参する事。

#### 16. タイムリミット

全艇14時とする。14時までにフィニッシュしなかった艇はDNFと記録される(RRS規則35の変更)。

#### 17. レースの成立

各クラスのトップ艇のフィニッシュをもって成立とする。

#### 18. 失格に代わる罰則及びペナルティー

RRS第2章およびRRS31の規則違反についてはRRS規則44.1及び44.2を適用する。

その他ペナルティーはタイムペナルティーとし、OCSは所要時間に5%、[DP]と表示された裁量ペナルティーはプロテスト委員会の裁量により、0%から5%の所要時間に対するタイムペナルティーとして失格より軽減できる。

#### 19. 抗議(救済の要求)

19-1. 抗議(救済の要求)はRRS61(RRS62)に従い、かつ、フィニッシュ後速やかにフィニッシュ運営艇にその意思を伝えなければならない(これは規則61.1(a)を変更している)。

抗議書はレース本部に、自艇のフィニッシュ後90分以内に提出しなければならない。

19-2. 審問の開始時間及び場所は公式掲示板に掲示し、関係者に通告される。抗議者、被抗議者及び証人は出席しなければならない。

#### 20. 成績の算出

##### 20-1. IRCクラス(Shonan Race I クラス)

2020年IRC TCC数値によるタイムオンタイム方式により修正時間を算出する。修正時間は秒単位までとし、同タイムとなった場合TCC数値の小さい艇を上位とする。

##### 20-2. ORCクラス(Shonan Race O クラス)

2020年ORC オールパーパスのタイムオンタイム方式により修正時間を算出する。修正時間は秒単位までとし、同タイムとなった場合TMF数値の小さい艇を上位とする。

### 20-3. OPENクラス(Shonan Race N クラス)、ダブルハンドクラス(Shonan Race N クラス)

- ・ 新春親善レース成績 レース委員会が設定したTMFによるタイムオンタイム方式により修正時間を算出する。  
修正時間は秒単位までとし、同タイムとなった場合TMF数値の小さい艇を上位とする。
- ・ Shonan Race 成績 レース委員会が設定したTMFによるタイムオンタイム方式により修正時間を算出する。  
また、以下の申告があった場合所要時間に各修正値を減じて修正時間を算出する。修正時間は秒単位までとし、同タイムとなった場合TMF数値の小さい艇を上位とする。
  - ◇女性、小学生以下、65歳以上乗艇の各1名につき -1%
  - ◇乗員3名以下の参加の場合 -1%
  - ◇ジブファーラー使用 -1%
  - ◇スピナーカー(ジェネカーなど)不使用 -2%
  - ◇合計10%を限度とする。

### 21. 責任の所在

レース参加艇の乗員及び艇体の安全もしくは事故(死亡・障害・沈没・損傷など)については、その責任はレース参加艇が負うものとし、主催者ならびに大会関係諸団体、運営者はその責任を一切負わない。レースに参加するか否か、またレースを続行するか否かを含めてすべてレース艇の乗員が判断することでありレース委員会など運営者は責任を持たない。自艇にとって危険と判断した場合などは、自己責任で出艇の取りやめ、リタイアなどをする事。

### 22. ごみの処分 [DP]

レース艇及び支援艇から出たごみは、海上で投棄せず自艇で所持し続け、持ち帰り、陸上で処分しなければならない、これはスピナーカーの毛糸・ゴムバンドを含む。

### 23. レース本部の所在

〒238-0225 三浦市三崎町小網代 1286 シーボニアマリーナハーバー事務所  
TEL 046-882-1214 (シーボニア・ハーバー事務所)  
(JSAF三浦外洋セーリングクラブ・シーボニアフリート)

以上